

## グループ2 - (2) 事業所内での安全に関するQC活動の定期的な実施

事業所内において、過去3年間(2021年7月2日～2024年7月1日) に実施された選任運転者等が中心となる交通事故防止に関するQC活動や小グループによる安全活動の取り組みについて評価します。

QC活動については、「活動のとりまとめ」を行った日(報告書の日付)が2021年7月2日～2024年7月1日であること。

### QC活動報告書とりまとめの例

### QC活動 報告書

グループ名はなくてもよいが、メンバーの名前は確認できること  
選任運転者名にマーカーで印を付けること

グループ名： Aグループ  
メンバー： 新宿太郎、●●●●、●●●●、●●●●  
テーマ： ●●●について

事業者名、事業所名、実施年月日

桜運送株式会社 新宿営業所

実施日年月日： 2022/5/25  
実施場所： 本社営業所 会議室

テーマの記載があること

1. テーマの策定  

テーマ策定の理由
2. 現状の把握  

テーマに対する現状の把握
3. 改善方法  

テーマに対し、どのようにしたら改善されるか  
改善方法
4. 改善に向けた目標  

3. 改善方法を実行するにあたり、どのようなことを目標とするか
5. 活動計画  

3. 改善方法を実行するための活動計画

## QC活動 報告書

事業者名、事業所名、実施年月日

活動のとりまとめを行った日が対象期間内（2021年7月2日～2024年7月1日）であること

桜運送株式会社 新宿営業所

実施日年月日： 2022/5/25

実施場所： 本社営業所 会議室

グループ名： Aグループ

メンバー： 新宿太郎、●●●●、●●●●、●●●●

テーマ： ●●●について

### 6. 活動の実施報告

5. 計画に基づき行った活動の実施報告

### 7. 活動の効果

活動による効果について

### 8. 問題点・課題

活動により明らかとなった問題点、課題

### 9. まとめ

活動のまとめ、総括

### 10. 今後の課題

今後の課題、目標、今後行うべき活動の計画等

報告書の形式は問いませんが、少なくとも「テーマの策定」「現状の把握」「改善方法」「活動の実施報告」「活動を行った結果のまとめ（活動の効果、問題点等）」の内容が必要です。

## 対象外

- ・ 他営業所や本社など、当該営業所以外が主催するQC活動
- ・ 構内作業、商品、荷物、荷扱、積荷、荷下ろし作業、納品、納期の内容等、交通事故防止に直接関わりのないQC活動

### 小グループによる安全活動について

- ・ 小グループによる安全活動については、小グループで交通事故防止に向けた取組を行っていることを評価します。
- ・ 上記のようなQC活動の形でなくとも、小グループによる安全活動を行っていることが、資料から確認できれば加点の対象といたします。
- ・ 判断は資料の内容を確認して行いますので、具体的にどのような活動を行ったか詳しい資料を添付してください。
- ・ 「実施年月日」「テーマ」「グループのメンバー」「活動結果」のわかる資料を添付してください。

### 対象外

- ・ 他営業所や本社など、当該営業所以外が主催する安全活動
- ・ 構内作業、商品、荷物、荷扱、積荷、荷下ろし作業、納品、納期の内容等、交通事故防止に直接関わりのない活動